

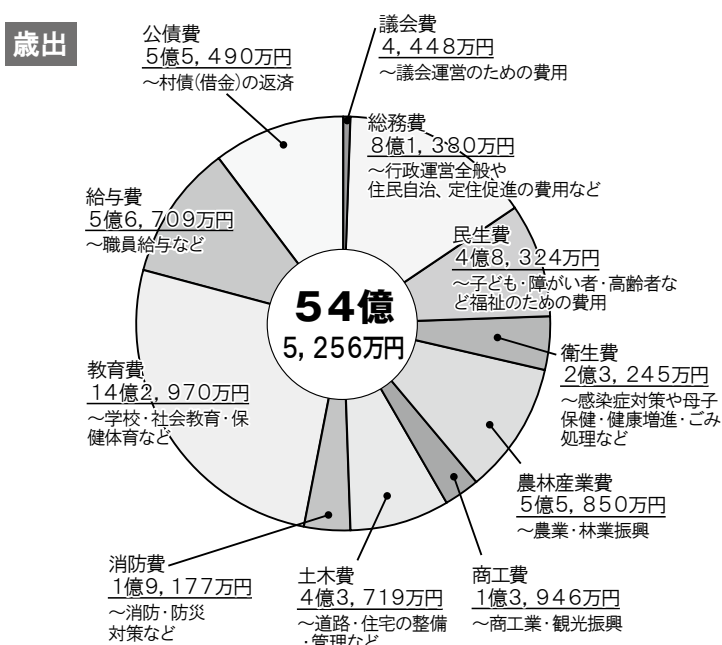
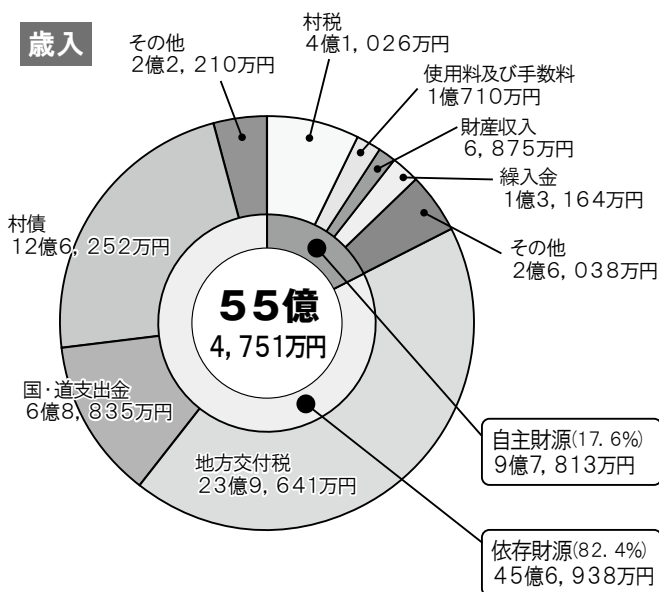
令和5年度 村の決算を報告します

令和5年度の決算が9月議会定例会で認定されました。

村が行うさまざまな事業は、みなさまが納める税金や国・道からの補助金などを財源に行っています。今回の特集では、令和5年度決算を振り返り、どれくらいの収入があり、どのような目的に活用されたのか、その概要をお知らせします。※金額は千円単位を四捨五入して万円単位で統一しています。

一般会計

歳入	歳出	翌年度へ	
55億4,751万円	54億5,256万円	1,921万円繰越	= 7,574万円の黒字
前年度比△0.9%	前年度比△0.4%		



【主な増減】

- 国・道支出金 △3億7,910万円(△35.5%)
…農業施設整備事業や物価高騰関連事業の減など
- 諸収入 △1億3,774万円(△75.4%)
…不足財源に対応する備荒組合資金の取崩しの減など
- 村債 +5億7,253万円(+83%)
…鶴居中学校大規模改修事業に対する借入の増など

【主な増減】

- 総務費 △4億8,573万円(△37.4%)
…庁舎機能改善、加工体験施設建設経費の減など
- 農林産業費 △3億2,159万円(△36.5%)
…農業施設整備に関する事業の減など
- 教育費 +8億8,084万円(+160.5%)
…鶴居中学校大規模改修事業の増

どのような性質の経費に支出したのか

人件費	職員給与・議員や委員の報酬など	7億240万円	12.9%
扶助費	医療給付費や障がい者への援助費など福祉のための経費	2億567万円	3.8%
公債費	村債(借金)の返済経費	5億5,490万円	10.2%
普通建設事業費	道路・学校など社会資本の整備にかかる経費	17億6,238万円	32.3%
物件費	公共施設の光熱水費、事務費や委託料、備品購入などの経費	8億6,318万円	15.8%
補助費等	各団体への補助金や負担金、保険料、謝礼金など	7億1,326万円	13.1%
繰出金	特別会計の収支不足額などを一般会計から補てんする経費	2億7,719万円	5.1%
その他	施設の維持補修費、基金の積立金などの経費	3億7,358万円	6.8%

村民一人あたりの決算額は **222万円** となります！

※R 6. 3. 31 住基人口 2, 160 人（以降同様） ※一般会計のみで算出

福祉サービスの提供 20万円	教育の充実 58万円	商工業・観光振興 6万円	農業・林業振興 23万円	消防・救急・防災活動 8万円
感染症対策・健康増進 2万円	ごみ・し尿の処理など 4万円	道路・公園・住宅の整備など 18万円	借入金返済 23万円	その他の村民サービスなど 60万円

一般会計における主な事業

● 鶴居中学校大規模改修事業

【決算額：10億1,422万円】

教育環境の整備を図るため、昭和54年に建築された鶴居中学校の増改築事業を実施。

※財源は返済額の7割が国から補てんされる財政的に有利な過疎債（借金）を活用しています。



● 市街東 新分譲地エリア インフラ整備事業

【決算額：8,433万円】

令和7年度に分譲開始を予定する、市街東新分譲地エリア周辺の道路・上下水道の整備事業。

※財源は返済額の7割が国から補てんされる財政的に有利な過疎債（借金）を活用しています。



● デイサービスセンター・ふるさと情報館改修事業

【決算額：5,730万円】

老朽化に伴うデイサービスセンターの外壁や、ふるさと情報館のボイラー設備などの大規模改修工事を実施。

※財源の一部は、返済額の7割が国から補てんされる財政的に有利な過疎債（借金）を活用しています。



● 物価高騰対策事業

【決算額：1億1,535万円】

令和4年度に引続き、物価高騰対策として村民生活や酪農家支援を行うため、様々な事業を行いました。

【主な事業】

- ・「物価高騰対策村民くらし応援事業」
4,058万円（地域商品券の配布）
- ・「物価高騰対策支援給付金事業」
3,546万円（住民税非課税・均等割のみ課税世帯等に対する給付金）
- ・「飼料価格高騰緊急対策事業」
3,529万円（経産牛1頭あたり5千円の支援金を交付）
- ・「牛乳消費拡大緊急対策事業」
402万円（全村民に対し牛乳引換券の配布）

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために、一般会計と分けて運営し、それぞれの収支を明確にしています。

歳入合計

9億2,127万円

歳出合計

8億1,389万円

実質収支合計

1億 738万円

会計名	歳入決算額	歳出決算額	実質収支額
水道事業	9,97万円	4,301万円	4,796万円
農業集落排水事業	8,523万円	5,647万円	2,876万円
国民健康保険	3億6,570万円	3億5,995万円	575万円
村立診療所	3,290万円	3,290万円	万円
介護保険	2億9,861万円	2億7,400万円	2,461万円
後期高齢者医療	4,786万円	4,756万円	30万円
計	9億2,127万円	8億1,389万円	1億738万円

村の財政診断の結果は・・・財政状況は健全です！

令和5年度決算を基に、村の財政の健全度を示す財政4指標を算出すると、いずれの指標も健全な財政基準となっています。今後も効果的かつ効率的な財政運営に努めます。 ※ が村の数値です。

財政の健全度を示す 4つの指標		健全 悪化	
		早期健全化判断基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計などの赤字割合	0%	15% イエローカード	20% レッドカード
連結実質赤字比率 全会計の赤字割合	0%	20% イエローカード	30% レッドカード
実質公費比率 借金返済額の大きさを示す割合	6.4%	25%	35%
将来負担比率 村の財政規模に対して将来負担が見込まれる負債などの大きさを示す割合	0%	350%	

村の貯金（基金）と借金（村債）の状況は？

●貯金（基金）残高

70億8,764万円(前年比+1億5,253万円)
村民一人あたりに換算すると・・・約288万円

・大楽毛村有地の売払代金や歳計余剰金の積み立てをしたことから、前年度と比較して増加しました。

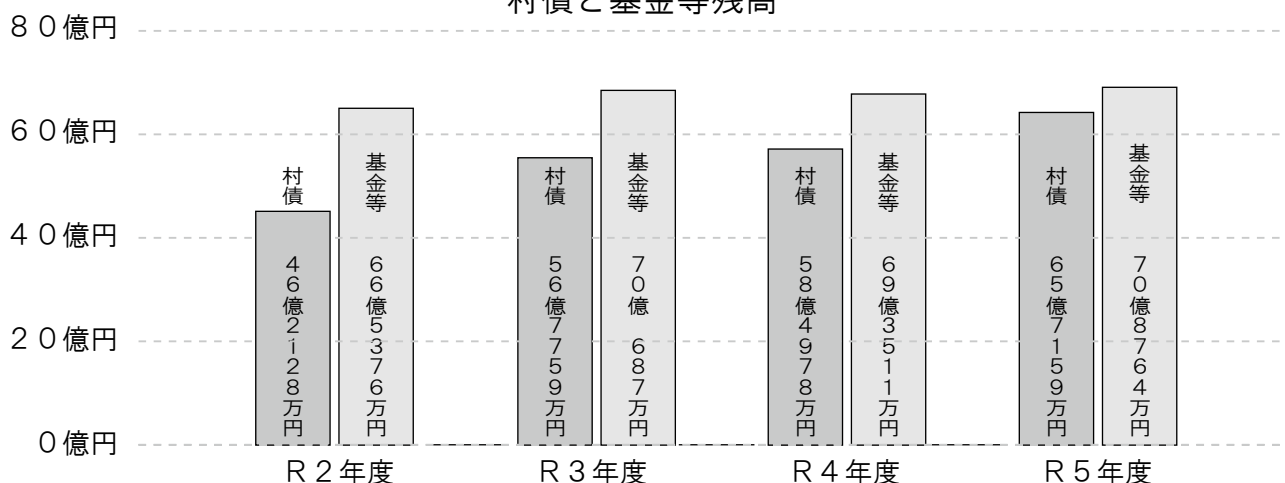
●借金（村債）残高

65億7,159万円(前年比+7億2,181万円)
村民一人あたりに換算すると・・・約267万円

・鶴居中学校大規模改修事業に対して8億5,000万円の大規模な借入れを行ったことから、前年度と比較して大幅に増加しました。

令和5年度末残高では **貯金が借金を5億1,605万円上回る** 状況となっています。

村債と基金等残高



令和5年度末村債残高

一 般 会 計	64億1,125万円
水 道 特 別 会 計	7,293万円
農業集落排水事業特別会計	8,741万円
計	65億7,159万円

令和5年度末基金等残高

基金(全会計の18基金)	52億7,741万円
備 荒 資 金 組 合 基 金	18億1,023万円
計	70億8,764万円